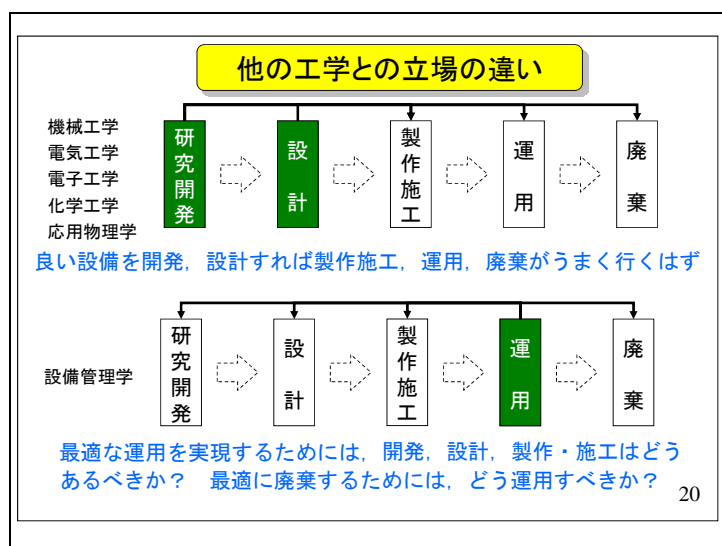


スライド 1

# 複眼的・俯瞰的視点 での安全確保を

日本設備管理学会 理事  
博士(工学)技術士(経営・総監)中小企業診断士  
石川君雄

スライド 2



スライド 3

**設備管理学の特徴**

(1) 固有技術を研究対象とするだけでなく、その運用方法をも研究対象とする。

- ・ 理系の専門家と文系の専門家との協力によって成り立つ
- ・ 現実の問題は、固有技術のレベルが低いだけでなく、その運用方法のレベルが低いために発生することが多い。

(2) 設備のライフサイクルにおける“運用”に軸足を置き「最適な運用を実現するためには、開発、設計、製作・施工はどうあるべきか？ 最適に廃棄するためには、どう運用すべきか？」という立場を取る。

21

スライド 4

